

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成18年10月5日(2006.10.5)

【公開番号】特開2005-100004(P2005-100004A)

【公開日】平成17年4月14日(2005.4.14)

【年通号数】公開・登録公報2005-015

【出願番号】特願2003-331420(P2003-331420)

【国際特許分類】

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/30 3 4 0 A

G 06 F 17/30 1 7 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年8月18日(2006.8.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザに対してコンテンツ情報を提供する情報提供システムであって、

ユーザに提供するコンテンツを蓄積するコンテンツ蓄積手段と、

ユーザのプロファイルを管理するユーザ・プロファイル管理手段と、

前記コンテンツ蓄積手段に蓄積されているコンテンツのプロファイルを管理するコンテンツ・プロファイル管理手段と、

前記ユーザ・プロファイル又はコンテンツ・プロファイルの比較に従って所望のユーザ又はコンテンツを検索する検索手段と、

前記コンテンツ検索手段により抽出されたコンテンツに関する情報をユーザに提示する情報提示手段と、

を具備することを特徴とする情報提供システム。

【請求項2】

前記ユーザ・プロファイル管理手段は、所定の設問に対して対象ユーザから入力された回答に基づいて当該ユーザを分析することを通じて取得したプロファイルを管理する、ことを特徴とする請求項1に記載の情報提供システム。

【請求項3】

前記ユーザ・プロファイル管理手段は、ユーザについての少なくとも職種情報と、職種についての複数の能力要素(コンピテンシ)からなる能力情報をプロファイルとして管理する、

ことを特徴とする請求項1に記載の情報提供システム。

【請求項4】

前記コンテンツ・プロファイル管理手段は、コンテンツが持つ職種情報との適合性、並びに職種毎の各能力要素(コンピテンシ)との適合性をコンテンツ・プロファイルとして管理する、

ことを特徴とする請求項3に記載の情報提供システム。

【請求項5】

前記ユーザ・プロファイル管理手段及び前記コンテンツ・プロファイル管理手段は、能力の構成要素であるコンピテンシをX軸に、階層構造を持つ職種をY軸にマッピングした

2次元空間を用いて、コンテンツのプロファイルとユーザのプロファイルを同一形式のマップで管理する、
ことを特徴とする請求項4に記載の情報提供システム。

【請求項6】

前記検索手段は、ユーザ・プロファイルのユーザに該当する職種軸上で各コンピテンシ内でユーザの能力レベル以上となるレコメンド領域とコンテンツ・プロファイルの比較を行なう、

ことを特徴とする請求項1に記載の情報提供システム。

【請求項7】

前記検索手段は、前記レコメンド領域をユーザの職種や職歴、階級などに応じて、到達目標とされる（若しくは必要とされる）目標領域でフィルタリングして得られるフィルタリング後レコメンド領域とコンテンツ・プロファイルの比較を行なう、

ことを特徴とする請求項6に記載の情報提供システム。

【請求項8】

前記検索手段は、フィルタリング後レコメンド領域に所定の重み付けを行なった後、コンテンツ・プロファイルの比較を行なう、

ことを特徴とする請求項7に記載の情報提供システム。

【請求項9】

前記情報提示手段は、検索されたコンテンツと対象ユーザの職種情報並びに能力情報との適合性に応じた推薦度を各コンテンツに付与し、該推薦度に応じてコンテンツを強弱表示した推薦情報を生成する、

ことを特徴とする請求項1に記載の情報提供システム。

【請求項10】

ユーザに対してコンテンツ情報を提供するための処理をコンピュータ・システム上で実行するようにコンピュータ可読形式で記述されたコンピュータ・プログラムであって、前記コンピュータ・システムに対し、

ユーザのプロファイルを管理するユーザ・プロファイル管理手順と、

所定のコンテンツ群のプロファイルを管理するコンテンツ・プロファイル管理手順と、

前記ユーザ・プロファイル又はコンテンツ・プロファイルの比較に従って所望のユーザ又はコンテンツを検索する検索手順と、

前記コンテンツ検索手順において抽出されたコンテンツに関する情報をユーザに提示する情報提示手順と、

を実行させることを特徴とするコンピュータ・プログラム。

【請求項11】

前記ユーザ・プロファイル管理手順では、所定の設問に対して対象ユーザから入力された回答に基づいて当該ユーザを分析することを通じて取得したプロファイルを管理する、

ことを特徴とする請求項10に記載のコンピュータ・プログラム。

【請求項12】

前記ユーザ・プロファイル管理手順では、ユーザについての少なくとも職種情報と、職種についての複数の能力要素（コンピテンシ）からなる能力情報をプロファイルとして管理する、

ことを特徴とする請求項10に記載のコンピュータ・プログラム。

【請求項13】

前記コンテンツ・プロファイル管理手順では、コンテンツが持つ職種情報との適合性、並びに職種毎の各能力要素（コンピテンシ）との適合性をコンテンツ・プロファイルとして管理する、

ことを特徴とする請求項12に記載のコンピュータ・プログラム。

【請求項14】

前記ユーザ・プロファイル管理手順及び前記コンテンツ・プロファイル管理手順では、能力の構成要素であるコンピテンシをX軸に、階層構造を持つ職種をY軸にマッピングし

た2次元空間を用いて、コンテンツのプロファイルとユーザのプロファイルを同一形式のマップで管理する、

ことを特徴とする請求項13に記載のコンピュータ・プログラム。

【請求項15】

前記検索手順では、ユーザ・プロファイルのユーザに該当する職種軸上で各コンピテンシ内でユーザの能力レベル以上となるレコメンド領域とコンテンツ・プロファイルの比較を行なう、

ことを特徴とする請求項10に記載のコンピュータ・プログラム。

【請求項16】

前記検索手順では、前記レコメンド領域をユーザの職種や職歴、階級などに応じて、到達目標とされる（若しくは必要とされる）目標領域でフィルタリングして得られるフィルタリング後レコメンド領域とコンテンツ・プロファイルの比較を行なう、

ことを特徴とする請求項15に記載のコンピュータ・プログラム。

【請求項17】

前記検索手順では、フィルタリング後レコメンド領域に所定の重み付けを行なった後、コンテンツ・プロファイルの比較を行なう、

ことを特徴とする請求項16に記載のコンピュータ・プログラム。

【請求項18】

前記情報提示手順では、検索されたコンテンツと対象ユーザの職種情報並びに能力情報との適合性に応じた推薦度を各コンテンツに付与し、該推薦度に応じてコンテンツを強弱表示した推薦情報を生成する、

ことを特徴とする請求項10に記載のコンピュータ・プログラム。